



か ん ご れんめい大分

平成22年1月15日発行

第44号

大分県看護連盟メールアドレス
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp
ホームページアドレス http://www.renmei-oita.com/

発行所：大分県看護連盟 大分市寿町2-6 大分県看護研修センター内 TEL 097-537-1335
発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



大分県看護連盟の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様の、笑顔あふれる年となりますよう、回光返照を貰えます。

昨年、日本看護連盟総会にて、次期参議院選挙の候補予定者に決定いただき、以来7か月ホップからステップへと活動を展開してまいりました。その第一歩となりますホップ活動の初日を、大分県で踏み出させていただき、心から感謝申し上げます。お会いした皆様の笑顔と励まし、そして、皆様との一体感が、次へと向かうエネルギーとなつて、元気に活動を続けさせていただいております。

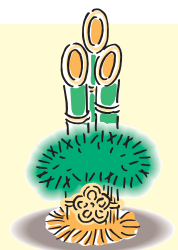
私、たかがい恵美子は、国民のための社会保障を実現するお一人おひとりを守りたい。次の世代にどんな社会を準備しなければならないのか、いのちに寄り添い常に生きる力を守る看護職が気付いていることを、今こそ言葉にして伝え、必要な社会保障のしくみを提案し、その実現のために行動しなければ手遅れになる。そんな危機感もっています。この危機に対し、どうぞ私を、生きる力を守る仲間の最先鋒に立たせ働かせてください。皆様お一人おひとりの情熱とともに、来たる7月に新たなスタート地点に立つための活動に全力を尽くして参ります。

また、本年最初のステップもふたたび大分県から踏み出させていただきます。大分県看護連盟の皆様にお会いできるのを楽しみにしております。これからも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

たかがい恵美子

目次

新年のご挨拶	2~3P
ステップⅠ	4~5P
参加者の声・こえ・こ笑...	6P
平成21年度県別会議報告／平成21年度看護管理者研修会	7P
平成21年度会員研修会／臼津・佐伯地区支部研修会	8P
第3回ポリナビワークショップin東京に参加して	9P



新 年 の ご 挨拶



大分県看護連盟会長
安東 和代



2010年の新年によせて

あけましておめでとうございます。
お健やかに良き初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
旧年中は看護連盟へのご協力・ご支援誠にありがとうございました。
本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

いよいよ看護職の真価が問われる年が明けました。夏には、参議院議員の選挙があります。何としても“たかがい恵美子さん”を当選させなければなりません。看護政策を決定していく国会に看護職の代表は絶対に必要です。

昨年5月19日、新潟市で開催された日本看護協会総会終了後に“たかがい恵美子さんを必ず国政の場に送り込まなければならない”と出席者全員で決意し、大きな割れるような拍手が会場を包んだ意味を、今一度考えなければならないと思います。どんなことがあろうとも“たかがい恵美子さんを当選させる”と総会出席者全員が誓ったはずです。総会出席者全員が決意し、その後の日本看護連盟総会で決議されたことです。そこからぶれることなく、たかがい恵美子さんの当選を目指し、看護職全員が行動しなければならないと思います。

看護職の組織のあり方、看護職の政治力が問われる選挙になると思います。

たかがい恵美子さんは、『混沌とした社会の中で、未来への不安を感じる日々。こんな時代に人は、ちょっと先を照らしてくれる確かな灯りを求めています。私はそんな「確かな灯り」になりたいと考えています』、と全国をまわっています。「確かな灯り」をとすために、是非ともご協力をよろしく願い申し上げます。

「れんめい大分」によせて



日本看護連盟会長
清水嘉与子



明けましておめでとうございます。いよいよ看護連盟にとって存否をかける大事な年になりました。会員の皆さんとともに力を合わせて「たかがい選挙」を成功させましょう。

それにしても私にとって昨年6月に連盟会長になってからの6ヶ月はまさに激動の日々でした。予想を超える自民党大敗の衆議院総選挙。幸い阿部俊子衆議院議員が再選されたことは本当に嬉しいニュースでしたが、続いて自民党からたかがい恵美子さんを当選させることができるのか、なぜ自民党からなのか、何度も臨時会長会を開いて真剣な議論を重ねた結果、与党であれ野党であれ、看護政策・医療政策の政策決定の最高機関である国会に看護の代表を送ることは看護界にとって絶対に必要である、しかも引退される南野参議院議員の後継者を送るために展開してきた活動は続けるのが当然、何としても成功させようという全国会長たちの強い意思を確認して、看護連盟はぶれることなくこれまでの活動を進めてきました。しかし確かにこれまで以上にハードルが高くなることは覚悟せざるを得ません。看護連盟の底力を今こそ発揮していただかなければなりません。会員一人ひとりが一層の大きな支援の輪を広げる運動をしていただきたく、お願いする次第です。



参議院議員

南野知恵子

新年のごあいさつ

「れんめい大分」ご愛読の皆様
あけまして 新年おめでとうございます。

旧年中のご指導・ご支援に、心より感謝申し上げます。政権交代のあと、落ち着かない日々ですが、新年に当てるの願いは、夏の参院選の勝利であります。看護連盟をはじめ、多くの方々のご協力を得て念願を確実のものとしねばなりません。看護の先輩達から代々受け継いでいる「看護政策の場となる議席」は看護職各位のものであります。看護業務を通し、国民の方々に実感していただける安心・安全で健康な暮らしを提供できるよう、仕事をさせていただきたいと思っております。

今年の寅年にあやかり

- ・ 雑念にトラわれる事なく
- ・ トラぶるに巻き込まれる事なく
- ・ 自分に合った何かトラいでき
- ・ 多くのトラの子に恵まれる年になれば嬉しいと思っております。

私にとり今年は、18年の学びの区切りの年となります。皆様方の長年にわたるご厚情に対する感謝は、ことばでは表すことができません。残された、永田町での日々を最後迄、努力を重ねて行きたいと思っています。ありがとうございます。



衆議院議員

あべ 俊子

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。昨年は皆様のお力添えのおかげさまで再び国政の場へ送り出して頂くことができました。あらためて大分県看護連盟の皆様のご支援の大きさをかみしめ、心より感謝いたしますとともに、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨夏の総選挙の結果、政権交代が行われ、国会の風景も大きく変わりました。一方で私自身は2期目を迎え、厚生労働委員会をはじめとした公式な委員会において質問する機会を多くいただいております。

また昨年は関係各位のご尽力により、念願の「保助看法」「看護師等の人材確保に関する法律」の改正という成果が得られたことは、看護界にとって明るい話題となりました。これからも看護の諸課題の解決に向け全力で頑張るとともに、国民の皆さまの期待に応えられるよう、党の再生にも真摯に取り組む所存です。

本年7月の参議院議員選挙には、看護職出身のたかがい恵美子さんが自民党公認で立候補します。国政の場で看護の政策に取り組む私達の仲間を増やすためにも、圧倒的な票でたかがい恵美子さんを当選させるべく、今後とも皆様の温かいご支援を賜りたく心よりお願ひ申し上げます。



大分県看護協会会長

古賀 和枝

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。会員のみなさまにおかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年末年始もお休みなく勤務についてくださった多くの看護職の方々、本当にお疲れさまでした。

昨年をふり返りますと、本当にいろいろな事が目まぐるしく動きました。日本看護協会は、平成21年通常総会で看護協会の新たな基本理念①看護の質の向上②看護職が働き続けられる環境づくり③看護領域の開発・展開が承認されました。その後8月30日衆議院選挙で政権交代しました。私は、この時、多分看護職の多くの人と同じではないかと思いますが、通常総会で承認された看護協会の国民の健康と福祉の向上に寄与するという使命を達成するための基本理念の3つの実現が難しくなると感じました。

看護職の職能組織(個体)として、政策決定にかかわるところで参加と意思表示が大変重要な意味もつことをこれほど深く考えたことはありませんでした。

このような時だからこそ目指すものをしっかりと見据えて、一步一步歩かなくてはならないと思っております。激動の中にも熱い思いを持って一年を過ごしたいと思っております。

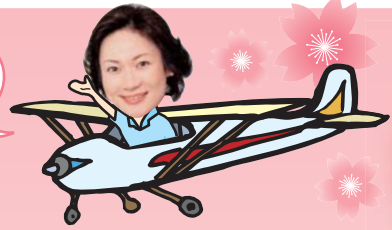
今年も会員の皆様にとりまして良い年でありますようにお祈り申し上げます。



たかがい恵美子と 未来を創る会

平成21年9月29日
参加人数：262名

生たかがい
参上!



ステ

I

大分・別府・由布地区



地区支部長・協会役員と

大分北部
第2地区支部



大分赤十字病院

大分北部
地区支部



大分中村病院

大分南部
地区支部

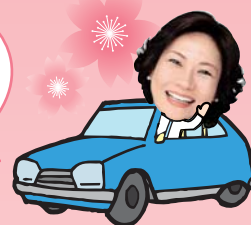


天心堂へつぎ病院

アップ

参議院選にむけて

みなさんに思いを！
みなさんの話を
聴いてきました！



臼津・佐伯地区

平成21年9月30日
参加人数：197名



津久見中央病院



佐伯中央病院



健康保険南海病院



西田厚徳病院



長門記念病院



竹田・豊後大野地区

平成21年9月30日
参加人数：134名



県立三重病院



竹田地区集会



豊後大野地区集会



公立おがた総合病院

参加者の声・こえ・笑...



● 竹田・豊後大野地区集会 ● 9月30日(水)

「たかがい恵美子先生を激励する会に参加して」 一般 加藤孝昭

たかがい先生は「成熟社会を創る看護力」という壮大なテーマを掲げ、日々エネルギッシュな実践を重ね、今日に至っています。先生はご自分の著書にその研究姿勢を次のように述べられています。

「今の自分に出来ることを考え、地道に取り組むという行動が、次の自分の力となっていくのではないか。一つのステップを乗り越えると、次のステップも見えてくる。それを自分に合ったペース配分で繰り返し、精一杯取り組む。テンポ良く楽しむ。…」

地域看護の実践者から厚労省に入省され、トップの役人を納得させるまでの実績を積まれた先生に、いよいよ国政の場でご活躍いただきたいと思えます。片時も看護の現場を忘れず、熱い視線を注いでくださる先生を心から応援いたします。

参加者の声



- たかがい恵美子さんが来場すると、会場が一気に華やぎ、爽やかな雰囲気になりました。まずは、自分を覚えてほしいと、演台より前に出てこられてのスピーチは、印象的でより魅力的で親近感を感じ、引き込まれていきました。
- 代表者からのメッセージ、寄せ書き、机の上に置かれた(勝ち)栗とで私達の思いも届いたと思えます。
- 今日帰ってまず私ができることは「たかがい恵美子」の名前をご近所に覚えていただく事だと思えます。
- 凄くパワフルで、バイタリティーのある方だと感じました。
- たかがいさんのパワーを伝えられるよう微力ながら頑張ります。



● 竹田・三重地区集会 ● 9月30日(水)

参加者の声

- 看護のパイオニアとして頑張ってください。
- 「確かな灯かり」で照らしていただくため懸命に応援します。
- 素晴らしい方でオーラを感じた。ぜひとも参議院に送りたい。
- 気さくで魅力ある方、未来を託せる方、ぜひ国政に送りたい。
- 看護職として心強い方を得て、当選するよう頑張ります。
- 自分達や子供孫のために是非参議院に送りたい。協力します。
- 友達を誘ってくればよかった。本人に会って話を聞いてもらうのが一番説得力があった。
- 写真では物静かな感じで、冷静沈着に解決していくタイプに思えたが、生たかがいさんに会って、活動的、行動的な方で闘志溢れるタイプ、この方なら看護界のために事を成し遂げてくれるだろうと確信しました。
- 女優さんのようにきれい、聡明
- 若くてきれい、期待できそう
- 新潟総会で初めてお会いし、その後何度かお会いするたびに益々その魅力に引き込まれ、是非国政の場にと強く思う
- 頼りがいがある。自信を持って皆に推薦できる。
- 看護の代表がいなくなる、何としても参議院へ
- 皆一致団結して「ガンパロー」と誓い合った。
- 私に出来る事を一生懸命したい。
- 来年共に喜ぶことを楽しみにしている。

● 大分・別府・由布地区集会 ● 9月29日(火) 120名参加

参加者の声

- このような会の参加は初めてでした。とても情熱的で、未来に光を持つ時間でした。しっかりした未来への階段が見え、今後の活動を一緒に創っていきたいと感じることができました。
- 選挙への参加「たかがい恵美子」を当選させる意味を他のスタッフに勧める事ができる場となりました。
- “生” たかがい恵美子さんに会い、考えを直に聞くことで今の看護状況よりもより良い看護環境を作っていくためには何が必要か? 過酷な看護環境を改善する為に、私達の意見を国政に伝える必要があります。その為に「たかがい恵美子」さんを政界に送り出していきます。と実感することが出来ました。
- たかがいさんのお話を聞いて、一つ一つの言葉が過酷な現場で日々働いている私達にとって、とても力強く、あたたかく感じる事が出来ました。たかがいさんが言ったように現場を一番よく知っている者が政治に携わる者の中にいなければ、いつまでたっても変わっていかないと感じました。たかがいさんの活躍を応援していく事で“光”が見えてきました。

確かなものを、贈りたい。 Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品の
ハム・ソーセージの
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社
九州特販営業課

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8

TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

平成21年度県別会議報告

幹事長 糸永和代



10月9日(金)全日空ホテル 21F「エトワール」にて平成21年度県別会議が開催されました。出席は日本看護連盟より石田昌宏幹事長、県役員13名、支部長11名の計25名でした。

安東会長より8月の衆議院選挙の結果は、思いもよらず自民党が大敗した。看護政策の実現の為に政権与党に～を考えれば、今後政界がどのように変化していくのか、本格的に二大政党時代になるのか、しっかり見極めて行く必要がある。連盟は「組織のあり方検討委員会」で今後の方向性を探っている。しかし来年の参議院選は、今までの方針通りとするしかない。野党として当選ラインはさらに高くなった。上位12～13人に入るよう、総力を挙げて応援していく。と挨拶がありました。

石田幹事長は衆議院選挙に対して、悪い環境ではあったが「看護連盟、全国にありき!」と脈々とした活動の凄さを確信した。あべ俊子議員の比例一番の位置での当選は、それを物語っている。「保助看法の改定」の奇跡、これも看護連盟の勢いを受けたものだと感じている。自民党での参議院選は厳しいものになるであろうが、頑張っていきたい。各支部が活躍できるように体制を整えていきたい。と挨拶されました。

議事は本部報告①「組織のあり方検討委員会」の経過報告、OB会員の位置付け②看護政策推進に関するアンケート結果。回収率は全体78.28%、大分県97.59%、回収率の視点は、組織の活動状況を見る。何故2.41%回収できなかったかが問題で次の行動をどうとるかが大事と報告を受けました。大分県の、たかがいさん認知度は50.08%でした。

大分県より施設訪問進捗状況73%、基礎研修進捗状況61%を報告しました。

協議事項 ①組織強化について、若手会員・OB会員・支部活動についてたかがいさんの認知度を高める為の努力(病棟連絡員による「れんちゃんの会」楽しく、身近にをモットーに《トイレにたかがい氏の本のコピーを連載掲示》等)をした活動例を含め活発な討議、②第22回参議院選挙対策について、後援会名簿集め・メールアドレス登録について意見、討議がされました。

午後からは石田幹事長を講師として、選挙関係研修会「安心して活動するために」が開催され81名が参加しました。「看護の未来のために」を原点に活動しよう!みんな「たかがいさんの親衛隊になろう!」絶対に勝つ!で行動していきましょう。と質疑応答を交え会場が盛り上がった研修会でした。



平成21年度看護管理者研修会(看護協会・看護連盟合同)

幹事長 糸永和代



大島敏子先生

日時：平成21年10月18日(日)10:00～12:00

会場：大分県看護研修センター 3F 大ホール

講演：「変化に対応する看護管理」～業務拡大を通して～

講師／日本看護連盟監事、神戸大学医学部附属病院副院長・看護部長 大島敏子先生

対象：看護管理者・中間管理者 147名参加

8月の衆議院総選挙後、看護界にとって大変な変化が起ころうとしています。この好機に、看護管理者に必要な法令遵守と組織変革、看護職の専門性と役割拡大をはかるために実践することを学びました。それには「政治力」が欠かせない(必要)ことを講義して頂きました。看護管理者の方々が、大島先生の“炎のパワー”と明快な講義内容に応え、“いま何をすべきか”を考え行動することを願っています。



平成21年度会員研修会に参加して

日 時：平成21年11月14日(土) 13:00～15:40

会 場：ソレイユ(7F)「カトレア」

基礎研修：「ベッドサイドから政治を変える」

講師／大分北部第2地区支部 支部長 田辺美智子

講 演：「これだけはおさえておきたい看護記録」

講師／日本看護連盟 監事 聖路加看護大学名誉教授 岩井郁子先生

受 講 者：281名参加



岩井郁子先生

大分赤十字病院 工藤英美

岩井先生の講義を聞いた後、自院の看護記録の問題を改めて考えました。以前わたしは、看護記録の委員として「どうしたら患者さんのことがよくわかり、時間のかからない看護記録になるのだろう」と看護部・委員・スタッフで研修を受けたり、いろいろな形式を取り入れたりと検討してきました。その検討途中で岩井先生の研修を受けたり、先生のコース学習を受けました。自院の今の記録は看護部全体で検討し、選択した結果に基づいています。しかし、まだまだ満足のいく記録でないため、パワフルな岩井先生の今回の講義は小気味よく、とてもためになるものでした。とくに、「事故が起こった場合の記録」は気になっていたので早速スタッフと確認ができました。また、「看護記録自己評価」を行ってみると自分自身の基本ができていなかったことに反省させられました。今後も自院にあった看護記録を皆で検討していきたいと思います。ありがとうございました。



山香理学診療科病院 工藤美恵

現場で働く事はとても楽しいのですが、看護記録に関しては、何度勉強会を重ねても記録に時間を要し、適切な看護記録が出来ていません。岩井郁子先生の研修に出席し、ユーモアたっぷりの看護記録のコツ、基本にある法律関係を知ることにより魔法のように理解出来ました。看護チームの記録能力を強化し、各自が責任を持って看護記録が出来るよう日々努力していきたいと思えます。

看護連盟基礎研修に出席し看護の代表「やりがい、いきがい。たかがい恵美子さん」を応援しなければと強く思いました。



臼津・佐伯地区支部研修会に参加して

津久見中央病院 松永智恵美

平成21年11月13日の夕方、地面をたたきつけるような激しい雨の降る中、佐伯文化会館で記録の勉強会があり252名の人が参加しました。

「これからの看護記録」～記録の基本～がテーマで、日本看護連盟監事の岩井郁子先生の講演でした。

法的に問われる看護記録とは、何を記録に残さなければならないかがよく理解できました。また看護が見える記録にしていかなければならない、などの基本の学習が出来ました。研修の最後に岩井先生が遠く佐伯までおいでくださり、看護連盟が推薦する「たかがい恵美子氏を国政の場へ送りましょう!」と言われた時、今こそ私たちは、一致団結して頑張らねばと思いました。岩井先生講義ありがとうございました。



Joyfull
Restaurant

株式会社 ジョイフル (本社)
〒870-0141 大分県大分市三川新町1-1-45
TEL 097-551-7131

ファミリーレストラン
ジョイフル

Joyfull
Restaurant

大分県49店舗(全国約700店舗)で、
お客様のご来店を
お待ちしております。

ご家族連れで、ご友人と
そして恋人どうして、
お気軽にお越しください。



第3回ポリナビワークショップin東京に参加して



大分県立病院
小川 央

今回のテーマは“看護維新～過去から未来へ～”であり、第一部は東京都杉並区長である山田宏氏が「日本の歴史から政治を考える」という演題で講演を行った。

山田氏は「過去を肯定的に捉えられるかどうか、今後の人生で必要になる。過去を肯定的に見つめることができれば豊になれる」と話を始めた。例えば、自分の子供に祖先の事を話すときに悪い事ばかりを話していると、子供は「どうせ自分

分はこれぐらいの人間なんだ」と思い、人を敬うことや自分を伸ばすことをしなくなる。しかし、祖先の良い事を話すと、子供は「自分の祖先は立派なんだ、自分もしっかりしなくては」と思い、成長するのだということである。政治の世界でも同じである。日本の過去の歴史は全てが誇れるものばかりでない。しかし、間違っていることはばかりでもない。この過去の出来事をありのまま認識して、決して否定せず、より良い未来へと繋げていくことが大事である。そのためには、今の日本にとって何が必要なのかを考えて話し合い、行動していくことが必要であると言っていた。

このことは、看護の世界にも通じるかと話していた。先人たちが残した看護の歴史を皆に伝えていけば、それぞれの心が繋がっていく。そして、より良い未来へと繋げていくには各個人が、「今、自分たちにできることは何か」を考えて行動することが必要であると話して講演を締めくくった。

現在、看護師を取り巻く環境を変化させようとする様々な取り組みがなされている。これは、看護を必要とする人たちに、より安全でより安楽な看護を提供するためである。先人たちが築いてくれた看護の歴史を、より良い形で変化させて未来へと繋げていくためには、現在ベッドサイドで起こっている問題を話し合い、そして行動に移すということを看護師全体で取り組む時期にあるのではないかと、この講演を聴いて考えることができた。



杵築市立山香病院
上野 優美

日時：平成21年5月28日(木)
13:00～18:00

会場：JNAホール

私自身、病院の若手の代表として今まで何度か会議に出席してきましたが、実際に自分たちが何を求められているのかが不明瞭であり、会議での発言も出来ないまま会議が終了するという事

もあり、まずは自分が知ろうと思ひ、今回ポリナビワークショップに参加させて頂くことにしました。

今回一番印象に残っているのは、自分の20年後の未来についてみんなが手を挙げ発表した事です。小さな夢から大きな夢までそれぞれが抱えているものを実際に直接言葉で聞くことで私自身、良い刺激となりました。今までは私たちが動いても制度が変わるわけではない…と諦めていた気持ちが大きかったけれど、どんな事でも夢を持って行けばいつか叶うのではないかと考えるようになりました。そしてその為には、私たちのような若い世代の医療従事者が率先して動いて行くことだと感じました。

看護連盟と言ってもどのような活動を行っているのか殆どの会員が理解できていないのではないのでしょうか。その為に今後、私たちが大分県の代表として会員の皆様に興味を持てるような活動を行って行き、まずは連盟とは一体何なのか…と言うところから知って貰う事が必要なのではないだろうかと感じました。そして会員みんなで職場のより良い環境作りを目指して行ければと思いました。

最後に、今後若手委員会を充実させて行くためにも、他の役員も実際に参加すれば、活発な若手委員会になるのではないかと感じました。

大分ポリナビワークショップin湯布院

【日 時】 平成22年6月5日(土) 13:00～17:00

【会 場】 湯布院厚生年金病院保養ホーム「多目的ホール」

【参 加】 20～30歳代の看護職者・学生

プログラム

第1部 講演:「ナースプラクティショナー(NP)について」
講師:大分県立看護科学大学学長
日本看護協会副会長 草間 朋子先生

第2部 シンポジウム
シンポジスト:専門看護師・認定看護師

第3部 参加者によるグループワーク(夢・悩みetc)



湯布院厚生年金保養ホーム

癒しの宿

病院に隣接した宿泊施設で、病院と家庭との中間的施設として、通院の便宜や早期社会復帰への支援を行っています。

心を一つに、こぞってジャンプ!!

「たかがい恵美子」決起大会 決定!

とき 平成22年6月1日(火) 15:45~17:15

ところ 全日空ホテルオアシスタワー (3F)「紅梅の間」

平成22年度 通常総会

日本看護連盟本部通常総会

とき 平成22年5月28日(金)

ところ 東京プリンスホテル

大分県看護連盟通常総会

とき 平成22年7月10日(土)

ところ ソレイユ (7F)「カトレア」

入会のご案内

平成22年度 会員募集!!

ベッドサイドからの声を国会へ。
あなたの入会をお待ちしています。

平成22年度
会員目標

3,500名

会費

本部会費 5,000円

県会費 2,500円

計 7,500円

賛助会員会費 1,000円



入会の問い合わせ先

大分県看護連盟事務局

TEL: 097-537-1335
FAX: 097-538-8051

編集後記

あけましておめでとうございます。

表紙のスナップ写真は、たかがい恵美子候補予定者が施設訪問で会員と親しく交歓の様子と、公認証交付式後の写真です。

ステップでは、各支部施設の活動状況を紹介しました。

厳しい政治状況の中、たかがいさんの魅力を全面に出し、勝利を目指し全力で頑張りましょう。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

広報委員一同



快適な眠りと、上質の安らぎをお届けする東洋羽毛の羽毛布団

東洋羽毛の商品は国内自社工場で丁寧に仕上げられています。ふっくらと温かで、優しい寝心地。品質の違いをぜひ実感して下さい。



● アフターサービスもお任せ・安心 クリーニング、リフォーム、修理、下取りなどもご相談下さい。



東洋羽毛九州販売(株)熊本営業所

〒862-0913 熊本市尾ノ上1丁目7番3号 <フリーコール> 0120-382808